

ANA/JAL 2016年度第3四半期決算の簡易比較

2017年2月1日

この度発表されたANAとJALの上期連結決算を簡単に比較した。

(注)末尾処理により別表数値(四捨五入)と発表値(切り捨て)とが一致しない箇所がある。

1. 収益性概観; とともに減収ながらANAは増益、JALは減益。

営業利益はほぼ並んだ。

・両社ともに減収;

国内旅客は価格競争で収入単価が低下してともに▲1~▲2%の減。

国際旅客と国際貨物は、燃油サーチャージ減や円高為替の影響を受けて大幅減収。

但しANAの国際旅客は規模増(座キ+12%)に旅客が伴い減収幅は小幅。

・費用; 燃油価格低下の効果などで減少したが、JALは人件費や整備費が増加してその効果を減殺した。

・利益; 営業利益は1,300億円台で両社がほぼ並び、当期純利益の規模も接近してきた。

・通期予想; 第4四半期にANAは約150億円の営業利益、JALは300億円強の営業利益を見込んでいる。

年間最終利益はANA800億円、JALはその倍の1,610億円を見込む。

《図表1》連結損益計算書

	ANA				JAL				通年予想	
	2015Q3	2016Q3	差	率	2015Q3	2016Q3	差	率	ANA	JAL
国内旅客 億円	5,289	5,201	-88	98	3,842	3,809	-33	99		
国際旅客 億円	3,913	3,884	-29	99	3,460	3,144	-316	91		
貨物郵便 億円	1,204	971	-233	81	712	585	-127	82	(前回比)	(前回比)
その他 億円	3,284	3,262	-23	99	2,220	2,216	-4	100		
営業収益 億円	13,690	13,318	-373	97	10,234	9,755	-479	95	17,400	12,800
営業費用 億円	12,523	12,016	-507	96	8,534	8,382	-152	98		
営業利益 億円	1,168	1,302	135		1,700	1,373	-327		1,450	1,700
(率) %	8.5	9.8			16.6	14.1			8.3	13.3
営業外収支 億円	-46	-60	-14		5	-12	-17			
経常利益 億円	1,122	1,242	120		1,705	1,361	-344		1,300	1,630
特別損益 億円	56	20	-36		-469	-468	0			
税前利益 億円	1,178	1,263	85		1,236	892	-344			
税金等 億円	-444	-397	48		201	190	-10			
当期純利益 億円	733	866	132		1,437	1,083	-354		800	1,610

JAMR レポート

2. 旅客指標概観； ANA の旅客規模は JAL の 1.33 倍(国内線)、1.07 倍(国際線)。

搭乗率は JAL が 3~4 ポイント高い。

- ・ 国内旅客； 旅客発着収入単価はともに▲2%低下したが、旅客数は増えて搭乗率は向上し、ANA65.8%、JAL69.3%となった。
- ・ 国際旅客； 収入^キ単価はともに▲10%程度低下、この影響で両社減収となった。
ANA は+11%(座席^キ)の供給増を旅客^キの増加が上回った。
JAL は短距離のアジア線で旅客減となったが、長距離の北米線等がカバーして、旅客^キでは前年を上回った。
搭乗率は ANA が向上して 75.6%となり、JAL も 80%をほぼ維持した。

《図表2》 旅客に関わる指標

	ANA				JAL				(差) 2016Q3	
	2015Q3	2016Q3	差	率	2015Q3	2016Q3	差	率		
【国内旅客】										
旅客収入	億円	5,289	5,201	-88	98	3,842	3,809	-33	99	1,392
旅客数	千人	32,562	32,645	83	100	24,377	24,623	246	101	8,022
旅客 ^キ *	百万 ^キ	29,335	29,566	231	101	18,469	18,525	56	100	
座席 ^キ *	百万 ^キ	45,207	44,959	-248	99	27,166	26,745	-421	98	
搭乗率	%	64.9	65.8	0.9		68.0	69.3	1.3		-3.5
旅客単価	円/人	16,243	15,932	-311	98	15,759	15,469	-290	98	
【国際旅客】										
旅客収入	億円	3,913	3,884	-29	99	3,460	3,144	-316	91	740
旅客数	千人	6,054	6,751	697	112	6,353	6,280	-73	99	471
旅客 ^キ	百万 ^キ	30,228	33,826	3,597	112	30,419	30,508	89	100	
座席 ^キ	百万 ^キ	40,442	44,751	4,309	111	38,016	38,204	188	100	
搭乗率	%	74.7	75.6	0.8	101	80.0	79.9	-0.2	100	-4.3
平均距離		4,993	5,010		100	4,788	4,858		101	
旅客 ^キ 単価	円/ ^キ	12.94	11.48	-1.46	89	11.37	10.31	-1.07	91	

3. 財務状況； ANA は、航空機(ANA は建設仮勘定を含む)と有利子負債が大きく、
JAL は、それらがともに少なく、利益剰余金が多い。
JAL はまた、株主還元の一環として自己株式の取得を進めている。
(期末までに 300 億円取得の予定)

《図表3》 貸借対照表(2016.12月末)

	ANA	JAL	差(ANA -JAL)
	億円	億円	億円
現預金、有価証券	2,851	3,726	-875
営業未収入金	1,328	1,294	34
航空機、建設仮勘定	11,686	6,501	5,185
他の有形固定資産	2,026	1,615	411
繰延税金資産	739		739
その他資産	3,980	3,116	865
資産合計	22,611	16,253	6,358
営業未払金	1,848	1,494	354
有利子負債	7,041	818	6,223
リース債務	227	136	91
退職給付債務	1,602	2,289	-688
その他負債	2,901	2,119	782
負債合計	13,391	6,719	6,672
資本金・資本剰余金	6,020	3,644	2,376
利益剰余金	3,226	6,227	-3,001
その他	-26	-337	311
純資産合計	9,220	9,534	-314
(時価総額 1/31)	11,798	13,065	-1,267

以上